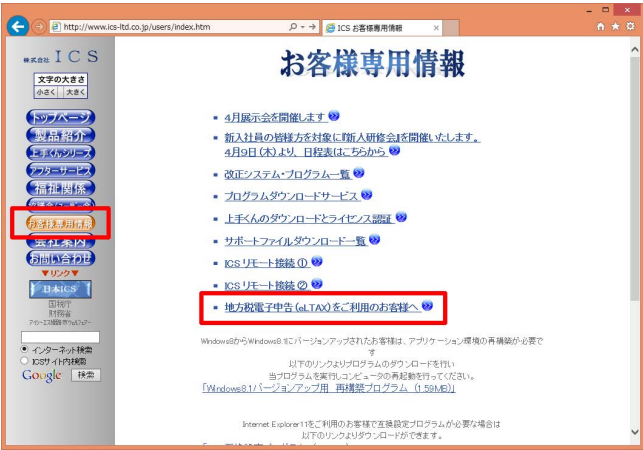
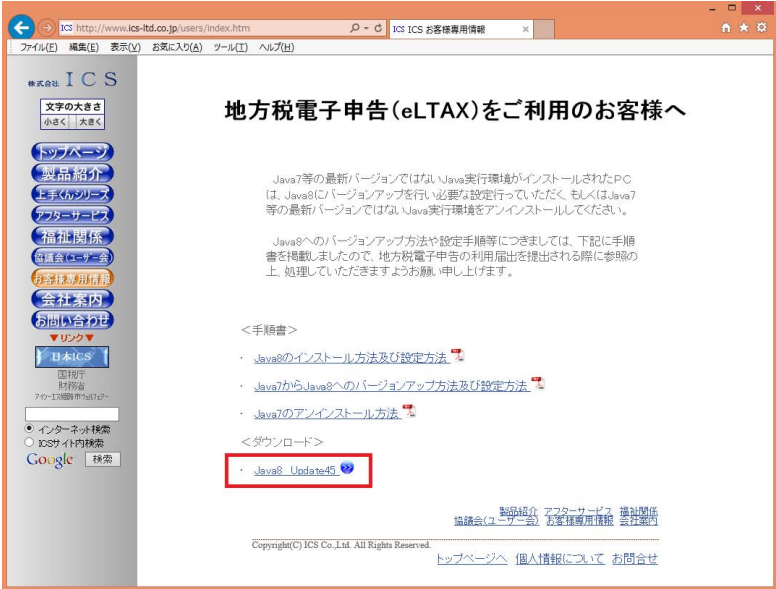

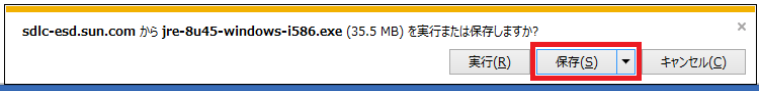
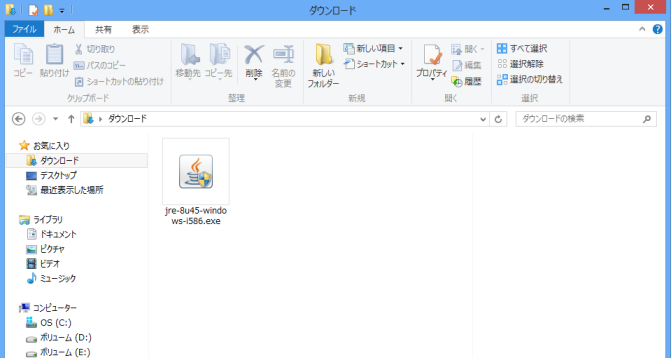
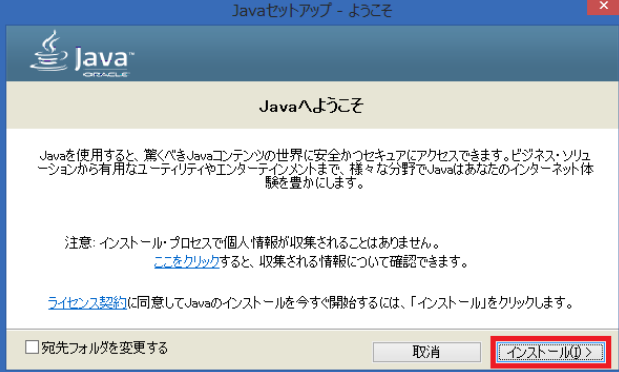
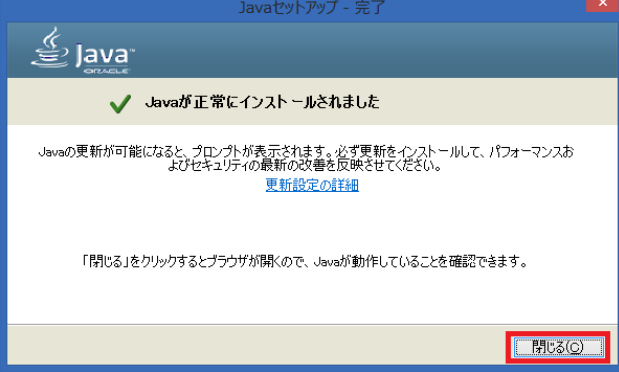
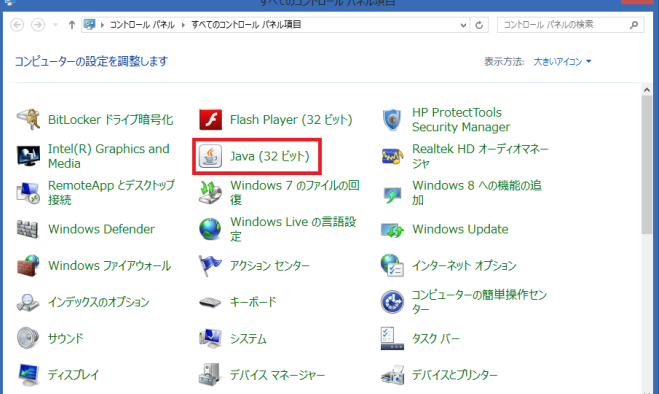
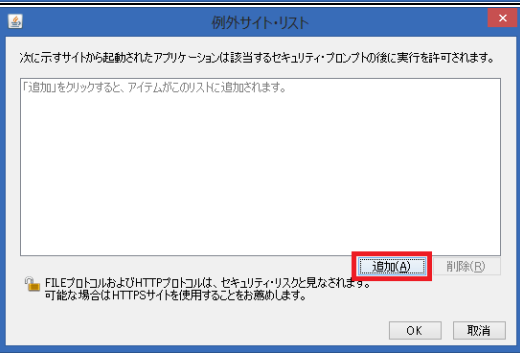


Java8 インストール及び設定方法

	画面	説明
1		<p>InternetExplorer で弊社ホームページを開き、画面左のメニューより「お客様専用情報」をクリックし「地方税電子申告 (eLTAX) をご利用のお客様へ」をクリックします。</p>
2		<p>「Java8 Update45」をクリックします。</p>
3		<p>Windows 版 Java のダウンロード オフライン・インストールの画面が表示されます。「同意して無料ダウンロードを開始」をクリックします。</p>

4		<p>画面下部の「保存」ボタンをクリックしてインストール用のファイルを保存します。</p>
5		<p>Internet Explorer を閉じて、保存先を選択して保存したファイルをダブルクリックして実行します。 ※ユーザーアカウント制御が表示された場合は、「はい」を選択して処理を続行します。</p>
6		<p>「インストール」をクリックします。</p>
7		<p>「閉じる」をクリックします。 Java のバージョン確認画面が表示された場合は、右上の「×」ボタンで閉じてください。</p>
8		<p>コントロールパネルを開いて「Java (32 ビット)」をクリックします。</p> <p>【コントロールパネルの開き方】 Windows7・Server2008 : スタート→コントロールパネルを選択。 Windows8・Windows8.1・Server2012 : デスクトップ画面で右クリック→個人設定を選択→画面左上のコントロールパネルホームを選択。</p>

9		<p>セキュリティタブを選択して、「サイト・リストの編集」ボタンをクリックします。</p>
10		<p>「追加」をクリックします。</p>
11		<p>https://www.portal.eltax.jp/apa/ と入力して「OK」をクリックします。</p>
12		<p>「OK」をクリックします。 コントロールパネルを閉じます。 以上でインストールと設定は完了です。</p>